

指定管理導入施設実績評価シート（令和4年度）

		施設所管課	福祉部 子ども未来局 子育て総合支援センター
施設名	木戸つどいの広場		
指定管理者	NPO法人 子育てネットワーク志賀うりぼう		
指定期間	令和2年 4月 1日 ~ 令和7年 3月 31日		
指定管理料	年額 5,732,000円 (総額 28,660,000 円)		
設置目的	地域の子育て支援機能の充実を図ることにより、親の子育てに関する不安感等を緩和するとともに、子どもが健やかに育つことに寄与するため。		
業務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て中の家族の交流の機会及び場所の提供 ・子育てに関する相談及び講座の実施 ・子育てに関する情報の提供 ・子育てに関する事業を行う者等との連携及び調整 		

所管課 総合評価	I~IVによる総合評価	総合評価コメント
	B (良好)	感染症対策(3密回避、消毒等)を徹底し、安心してひろばを利用してもらう環境整備がなされていた。収支状況は人員配置等工夫され問題なく執行されていた。地域の子育て関係機関や子育てサークルとの連携等、木戸地域の子育て支援施設としての機能を十分果たしている。

評価項目及び評価の視点	確認資料	自己評価	自己評価事由	所管課評価	所管課評価事由
施設の設置目的の達成 □ 施設の設置目的を十分に理解し、それを踏まえ管理運営に努めていたか。	条例、仕様書、事業計画書、事業報告書	B (良好)	施設の設置目的に沿った管理運営に努めた。	B (良好)	地域の子育て支援施設としての設置目的にあった事業運営がされていた。
職員の勤務実績・配置状況・労働条件 □ 事業計画書に沿った職員を配置していたか。 □ 必要な資格、経験を有する職員を確保していたか。 □ 出勤状況、勤務形態等、労働条件が適正であったか。 □ 障害者の雇用促進に努めていたか。	仕様書、事業計画書、日報、勤務表、資格証、実地調査、労働条件モニタリング	B (良好)	事業計画書に沿って適切に職員を配置するようにした。	B (良好)	事業計画書に沿った職員配置ができていた。出勤状況、勤務形態についても適正であった。
職員の研修 □ 事業計画書に基づき、業務に必要な研修、教育が実施できたか。	仕様書、事業計画書、事業報告書、研修資料等	B (良好)	1学期は救急法とコミュニケーションの研修、2学期は公認心理師の講師による発達の研修、3学期には「性教育」についての研修を行った。	B (良好)	事業計画書に基づき、業務に必要な研修が実施されていた。
法令等遵守 □ 関係法令、条例等を遵守していたか。	仕様書、関係法令等、実地調査	B (良好)	法令、条例の順守に努めた。	B (良好)	仕様書、条例等の違反は見られず遵守されていた。
個人情報保護・情報公開 □ 個人情報・情報公開の取り扱いについて、協定書に基づき適切に行っていたか。	仕様書、協定書、管理方法(実地調査)	B (良好)	協定書に基づき、適切に行っている。	B (良好)	個人情報の保管等取り扱いは適正に行われていた。
管理記録 □ 業務日誌等を適切に整備、保管していたか。 □ 点検結果や修繕履歴等を適切に記録・保管していたか。	日報、点検結果等関係書類、実地調査	B (良好)	業務日誌は適切に整備保管している。点検結果も常時記録・保管している。	B (良好)	業務日誌、点検結果とも適正に整備、保管されていた。
連絡体制 □ 市と指定管理者間で十分に連絡、調整を行っていたか。 □ 事業計画書、月報、事業報告書、その他報告書等の提出や内容が適正であったか。	仕様書、事業計画書、事業報告書等関係書類	B (良好)	必要事項については直接電話やメール等で随時連絡しており、事業計画書、事業報告書、会計報告書等、期限を守って提出している。	B (良好)	随時連絡調整をとり事業運営がされていた。事業報告書等の提出も適正であった。
緊急時対応 □ 事故・災害等の緊急時の連絡体制が確保されていたか。 □ 緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行うなど、職員への指導徹底を図っていたか。	仕様書、事業計画書、事業報告書、緊急時対応マニュアル	B (良好)	緊急時の連絡体制は確保されている。木戸市民センターの避難訓練に随時参加した。	B (良好)	緊急時の連絡体制が確保、マニュアルは適切に整備されていた。
《I 総括》 業務の実施体制に関する評価【標準8項目/当施設8項目】		B (良好)		B (良好)	

指定管理導入施設実績評価シート（令和4年度）

	評価項目及び評価の視点	確認資料	自己評価	自己評価事由	所管課評価	所管課評価事由
Ⅱ 内容・水準	施設管理 <input type="checkbox"/> 開館日、開館時間を遵守していたか。 <input type="checkbox"/> 事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じていたか。	条例、規則、仕様書、事業計画書、日報	B (良好)	変則的な開館時間のまま1年が終わったが、規定通り遂行している。安全対策については随時検討し、必要な対策を講じた。	B (良好)	開館日、開館時間は遵守されていた。安全確保のため必要な対策が講じられていた。
	利用状況 <input type="checkbox"/> 利用者数、稼働率等が前年度実績や目標と比較し適正な水準であったか。	事業計画書、事業報告書	B (良好)	年間を通して少な目だった。1、2月は大雪の日が多く休館せざるを得ない日があった。日曜日の午前中の利用者は多かった。	B (良好)	利用者数は妥当な水準であった。
	利用者対応 <input type="checkbox"/> 利用許可や案内等、職員の対応は迅速かつ適切に行っていたか。 <input type="checkbox"/> 服装、言葉遣い、接客態度等の接遇は適切であったか。 <input type="checkbox"/> 利用者に対して設備、備品等を適切に提供したか。	業務マニュアル、意見・苦情等受付簿、アンケート、実地調査	B (良好)	おもちゃや施設の清掃・消毒に配慮した。また年度後半は日を決めて木のおもちゃや積み木などを出すようにした。	B (良好)	利用者への対応は適切に行われていた。設備、備品等は適切に提供されていた。
	業務運営（全体） <input type="checkbox"/> 事業計画書に則し、事業を計画どおり実施したか。 <input type="checkbox"/> 利用促進に向け、積極的に取り組んでいるか。	仕様書、事業計画書、事業報告書、実地調査	B (良好)	事業計画書に則り、事業を実施していた。また、利用促進に向け、イベントや講座の工夫をした。	B (良好)	利用促進に向け、積極的に取り組んでいた。
	自主事業運営 <input type="checkbox"/> 自主事業計画書に則し、事業を計画どおり実施したか。 <input type="checkbox"/> 利用者の満足度を高める工夫がされたか。 <input type="checkbox"/> 事業の実施により市民サービスの向上に効果があったか。 <input type="checkbox"/> 施設の設置目的に沿った自主事業を実施したか。	仕様書、自主事業計画書、自主事業報告書、実地調査	B (良好)	事前予約制を継続しながら、事業計画書に則って、コロナ禍においても、従来に近いサービスが提供できるように努めた。	B (良好)	感染症対策に配慮しつつ、利用者のニーズに沿った自主事業が実施されていた。
	維持管理 <input type="checkbox"/> 施設、設備の保守管理(点検・修繕)を計画的に実施したか。 <input type="checkbox"/> 修繕が必要な箇所について、適切に対応したか。 <input type="checkbox"/> 日常の清掃、保安、警備は適切に実施しているか。 <input type="checkbox"/> 備品台帳に基づき備品を管理、修繕したか。 <input type="checkbox"/> 植栽、樹木等の維持管理を定期的に行い、美観が保たれていたか。	仕様書、備品台帳、点検結果、委託契約書、実地調査	B (良好)	評価項目についてはすべて実施できた。修理の必要などところについても適切に対応した。日常の清掃や安全点検の実施に努めた。	B (良好)	施設、設備の点検や清掃は定期的に行われていた。備品の管理も適正に行われていた。
	情報提供 <input type="checkbox"/> 施設案内、事業の開催案内等のパンフレット類を整備し、情報発信に努めていたか。 <input type="checkbox"/> ホームページ等の管理及び更新は適切に行っているか。	パンフレット・ホームページ等、実地調査	B (良好)	通信、HP、LINE公式アカウントによる情報発信を行った。また情報紙により子育て関係の情報提供をした。	B (良好)	通信紙の発行やHP、LINEにより十分に情報発信がなされていた。
	環境配慮 <input type="checkbox"/> 省資源、省エネルギー等環境への配慮、リサイクル等の推進等に努めていたか。	関係書類、実地調査	B (良好)	古紙回収、シュレッダーゴミの回収等、資源回収に積極的に参加している。	B (良好)	古紙回収や不用品のリサイクル推進に努めていた。
	意見・要望・苦情 <input type="checkbox"/> 意見・要望・苦情等を把握する仕組みを確立しているか。 <input type="checkbox"/> 要望・苦情等の対応に迅速かつ適切に対応し、可能なものは管理運営に反映していたか。	事業計画書、事業報告書、日報、アンケート	B (良好)	意見箱を設置したり、ひろばで聞いた利用者の意見については、スタッフ間での共有に努めている。	B (良好)	ひろばでの見守りの中で、要望や意見に対し迅速に対応されていた。
	利用者アンケート <input type="checkbox"/> 利用者アンケート調査等を実施するなど、利用者ニーズを積極的に把握し、その結果を管理運営に反映していたか。	事業計画書、アンケート、実地調査	B (良好)	10月は利用者アンケート、12月は支援センターのアンケートを実施した。結果についてはスタッフで共有し、利用者ニーズへの対応を検討した。	B (良好)	利用者アンケート調査の結果や要望等は職員間でも共有し、利用者ニーズの把握に努めていた。
《Ⅱ総括》 業務の内容・水準に関する評価 【標準10項目/当施設10項目】			B (良好)	B (良好)		
Ⅲ 収支等	経理事務 <input type="checkbox"/> 専用口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行ったか。 <input type="checkbox"/> 経理区分を設け、指定管理料を適正に執行していたか。 <input type="checkbox"/> 料金徴収、減免、還付の手続きは適切に処理していたか。	預金通帳、出納帳、利用申請書・減免申請書等、実地調査（金庫等）	B (良好)	担当職員を2名配置し、日々の会計処理は迅速に行われている。専用口座、帳簿等も備え、経理事務は適切に行っている。	B (良好)	専用口座を備え、帳簿や会計システムで適切に経理事務が行われていた。
	収支状況 <input type="checkbox"/> 予算と決算に大幅な相違がなく、収入―支出はプラスとなっているか。 <input type="checkbox"/> 収支状況が対前年度比及び当初の目標を達成しているか。	事業計画書、事業報告書	B (良好)	ほぼ計画通り、運営できている。	B (良好)	収支状況は妥当な水準であった。
	経費節減の取組 <input type="checkbox"/> 経費削減に向けた取り組みを積極的に実施し、その効果が上がったか。 <input type="checkbox"/> 清掃、警備、保守点検、修繕等の第三者への委託が適切な水準、内容で実施されたか。	仕様書、事業計画書、事業報告書、委託契約書、実地調査	B (良好)	経費削減に向けては、シフトの見直しを継続して行っている。参加者が少ない講座については担当のスタッフを減らすなど、出費を減らすように努力を続けている。	B (良好)	シフトの見直しを工夫され経費節減に努めていた。
《Ⅲ総括》 経費の収支等に関する評価 【標準3項目/当施設3項目】			B (良好)	B (良好)		
Ⅳ その他 (独自の取組等)	その他 <input type="checkbox"/> 努力事項として掲げた防災意識を高める取り組みを推進したか。	仕様書、事業計画書、事業報告書、実地調査	B (良好)	第1期・第2期は、利用者対象の避難訓練を行い、第3期はひろばで「防災のつどい」を実施した。	B (良好)	年間を通じて防災意識を高める取り組みを実施していた。
	《Ⅳ総括》 その他に関する評価 【当施設1項目】			B (良好)	B (良好)	

指定管理導入施設実績評価シート（令和4年度）

主な成果 (全体)	利用者数	目標	3,000 人	⇒	実績	4,028 人
	講座開催数	目標	70 回	⇒	実績	50 回
	講座参加人数	目標	600 人	⇒	実績	378 人
	【指定管理者コメント】					
<p>昨年と比較すると、1年間の利用者は回復傾向がみられた。利用については、事前予約制を導入したが、当日来館前に予約するような人や予約なしで来る人が多かった。日曜日の午前中は定員を越える日があり、予約なしで来られた方をお断りせざるをえない時もあった。日曜日を中心に父親の利用が多くなり、父親の育児参加が進んできている様子を感じる。特に第3期は、通常は出さない「木のおもちゃ」や「ボールプール」、「つみき」や「カブラ」を出す日を設けたり、後半はおもちゃの数を増やしたりして来館者が増える工夫をした。子どもたちにとっても、おもちゃの種類が多くあることでたくさん遊んだ満足感を得られているように感じた。</p>						
【施設所管課コメント】						
<p>利用者数は当初の目標人数を上回った。 講座の開催については、利用者のニーズもふまえて工夫して実施されていた。</p>						

＜主な自主事業の実施状況＞				
事業名	指定自主事業・自主事業の別	事業内容	実施状況 (実施・追加・未実施)	特記事項（「未実施」の場合はその理由）
ぴよっこ	指定自主事業	0歳児の保護者対象のおしゃべり会	実施	毎月第1・2・4水曜日(学校園の休業期間を除く)
こけっこ	指定自主事業	1, 2歳児の保護者対象のおしゃべり会	実施	毎月第3水曜日(学校園の休業期間を除く)
ふわふわファミリーのつどい	指定自主事業	親子で楽しむイベントと、お誕生日会	実施	月1回実施(8月はにじっこ迷路)
夏休み特別企画	指定自主事業	「学び愛広場」に迷路を作成。期間中は自由に遊べるようにする。	実施	8月1日～21日
マンマ	指定自主事業	食育講座。オリジナル動画を使用して食の悩みにこたえる。	実施	毎月1回実施
赤ちゃん遊ぼう!	指定自主事業	0歳児と保護者対象の手作りおもちゃの講座	実施	学期に1回実施(3月に実施)
虹の日(相談日)	指定自主事業	公認心理師による発達相談	実施	毎月1回第1水曜日に実施
なないろBASE	指定自主事業	保護者のリフレッシュ支援事業	実施	随時
【指定管理者コメント】				
<p>自主事業では、参加者を増やすために様々な工夫をした。「ぴよっこ」については、年間を通してゲスト講師による講座を実施し、今年から助産師さんにも来てもらった。「ふわふわファミリーのつどい」はリトミックや、コンサート、手形足型スタンプのような催しに人気があった。冬季は雪で参加者が少ない日もあり、コロナの影響も根強く残っていたが、徐々に講座の参加者が増えてきたように思う。「虹の日」(相談日)は徐々に周知されてきているが、さらに気軽に利用できるように工夫したい。</p>				
【施設所管課コメント】				
<p>事業は感染症の状況をみながら、安全に十分配慮しながらの開催であった。 利用者のニーズも取り入れ事業を工夫されており、事業の満足度が高いことも評価する。 公民館と連携しての自主事業については、特に参加者が多く市民サービスの向上に繋がった。</p>				

課題及び課題解決の結果	【指定管理者コメント】
	<p>年度末には木の砂場を利用できるようにしたり、木の家の2階の開放したり、木のおもちゃも出すようにした。外に出る機会が減少していた間に、親同士のコミュニケーション不足や子どもの発達の課題が多くみられるようになったため、できるだけ広場で、親との会話を心がけ、悩み事に対応できるように努めた。今後はこれらについての課題解決ができるような取り組みをさらに推進したいと考えている。</p>
課題及び課題解決の結果	【施設所管課コメント】
	<p>今年度もコロナ感染症対策を行い、利用者に安心してひろばに来てもらう環境の整備、事業の運営が必要であった。 施設や玩具の消毒等を徹底し、少しずつコロナ前の状況に戻していく中で、利用者数増については今後さらに取り組んでいく必要がある。</p>

特記事項等	
--------------	--

